

位置情報通知

JR西日本管内の駅を中心に、自治体さまや企業さまのご協力をいただきながら学校や町なか等でビーコンの位置情報の受信機器（定点レシーバー）の設置を進めます。この定点レシーバー付近を子供や高齢者が通過した際に保護者や介護者へ「プッシュ通知」や「メール送信」が送られます。



「見守り位置検索サービス」実証実験を開始

この度、JR西日本とHAMOLOが提携し、「キンセイ」サービスの技術を応用した「見守り位置検索サービス」の事業化に向けて、実証実験を開始いたしました。

この見守り位置検索サービスは、ビーコンを持った子供や高齢者の位置情報を、保護者や介護者が専用アプリから確認できる仕組みです。JR西日本管内の駅を中心に、ビーコンの位置情報の受信機器（定点レシーバー）の設置を進めることにより、幅広いエリアでの位置情報を把握することができます。

また、定点レシーバーと同じく、ビーコンの位置情報を受信する「サポーター機能」を搭載したアプリを、ご同意いただいた方々に配信して参ります。

定点レシーバーとサポーター機能の2つによって、位置情報把握の精度が高まります。

迷子アラート

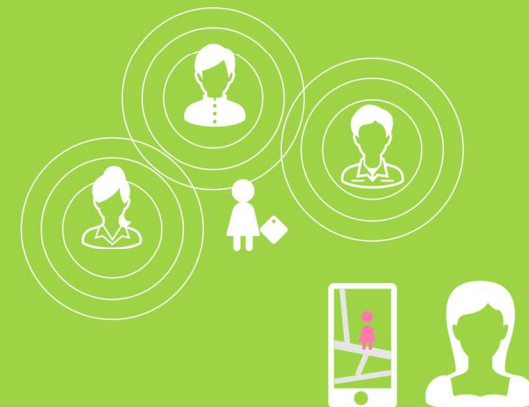
ビーコンを持った子供や高齢者と一緒に出かけて距離が一定以上（約20m）離れた場合、保護者や介護者のスマートフォンにアラート通知が送られます。

さらに子供や高齢者とのおよその距離をスマートフォンで確認しながら探すことも可能です。



居場所検索

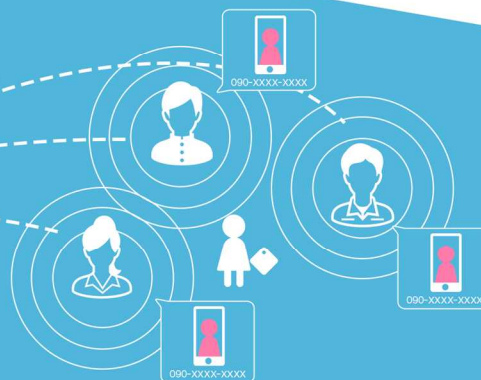
子供や高齢者にビーコンを持たせておくことで、サポーター（学校の先生や通学路ですれ違う人たち）のスマートフォンアプリを通じて、位置情報が保護者や介護者に届けられます。



迷子情報発信

アプリ内で迷子情報をあらかじめ登録しておけば、公開ボタンを押すだけで、ビーコンを持った子供や高齢者の周囲にいるサポーターたちに保護を求めることが可能です。

HELP



「キンセイ」サービスについて

【現在のサービス内容】

・HAMOLO は 2015 年 4 月より、ビーコンを活用した見守り位置検索サービス「キンセイ」を開始しております。

ビーコンとは ... 無線技術 (Bluetooth Low Energy) を活用した小型の発信装置。
この電波を受信する機器とセットで活用することで、所持者の位置情報を把握することができます。

・「キンセイ」は子育て中の保護者の方々、子どもの安全対策を行う必要のある幼稚園や小学校をはじめとした教育機関事業者様、また認知症高齢者などの介護を行っているの方々、およびその介護・福祉施設事業者様らの手助けとなるサービス提供を目的として開発されました。安全、安心な街づくりを地域の皆様、自治体様と連携しながら社会インフラを構築していくことを目標に活動しています。

・「キンセイ」は、Beacon 基盤が内蔵された小型の専用端末「キンセイ端末」を持った子どもや高齢者と、「キンセイアプリ」をインストールしたスマートフォンを持った人（サポーター）がすれ違うことによって、保護者や介護者が、子どもや高齢者の位置情報を確認することができる仕組みです。

【関連サイト】キンセイ <http://kinsei.io/>

【今回の改良点】

・定点レシーバーと位置情報のプッシュ通知、メール送信の仕組みを開発しました。

これまでは、ご協力いただける「サポーター」の近くを通過したキンセイ端末を持った子どもや高齢者の情報が、保護者や介護者のキンセイアプリの画面で確認できる仕組みでした。

今回、新たに開発した「定点レシーバー」と「サポーター」の双方から位置情報が取得できることとなりますので、位置情報の取得の確実性、取得頻度共に従来以上のものになることが見込まれます。

また、位置情報をよりリアルタイムに確認できるよう、既存の仕組み（キンセイアプリの画面上での位置確認）に加え、定点レシーバー付近を子どもや高齢者が通過した際に保護者や介護者へ「プッシュ通知」や「メール送信」を行う仕組みを開発しました。

- ・キンセイ端末をリニューアルします。
現在のキンセイ端末からリニューアルを行い、HAMOLO が事業提携を締結した、Estimote 社（本社：米国、CEO：Jakub Krzych）製のビーコン基盤を新たに搭載いたします。これにより電波機能の向上や電池残量表示など、様々な機能の追加を行います。また、現在のキンセイ端末よりさらに小型化することも可能となります。



<図> 画面のイメージ（位置情報確認、プッシュ通知）